

長 坂

玄海に 波音高く

平戸市立生月中学校
学校だより 第19号
(令和 6年 1月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

明けまして、おめでとうございます！ ～ 第3学期のスタートにあたって ～

17日間の冬休みが終わり、第3学期がスタートしました。

始業式では、3学期は一年のまとめと次のステップへ向けて準備をする時期であり、自分なりの目標を持ち、充実した毎日を過ごしてほしいと話しました。特に、3年生には、希望の進路を実現するときであり、『受験は団体戦』という言葉のとおり、みんなで助け合い、励まし合って、全員が希望の進路を実現してくれるよう伝えました。また、2年生には、先輩たちが受け継いできた生月中学校の伝統を引き継いでいけるよう、1年生には、4月に入学してくる後輩の良いお手本となるよう、一年のまとめと次のステップへ向けての準備をするよう伝えました。

保護者や地域の皆様には、今学期も、本校の教育活動へのご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。令和6年が、皆様にとって素晴らしい一年でありますことをご祈念いたします。



生月中生徒会の伝統を引き継ぐ ～ 新生徒会役員の任命・委嘱と生徒会引継ぎ式が行われました ～

12月の生徒会役員選挙をうけ、12月22日(金)に新生徒会本部役員の任命式が、1月9日(火)に新専門委員長委嘱と新旧役員の引継ぎ式が行われました。引継ぎ式では、まず、旧役員の退任あいさつがあり、一人ひとり、一年間の活動の思い出や活動に協力してくれた全校生徒へお礼の言葉を述べました。次に、白石旧会長から松山新会長へ本校の校旗が手渡され、最後に、松山新会長から、新役員を代表して、今後の活動への決意表明がありました。

旧役員の皆さん、一年間、お疲れ様でした。生徒会本部や各専門委員会の活動はもちろん、体育大会・生月文化の日などの学校行事、全校レクや全校ボランティアなどの生徒会行事など、様々な場面で意欲的に活動していたと思います。本当にありがとう。この経験は、将来、必ずみなさんの大きな財産になると思います。

新役員の皆さん、先輩たちが受け継いできた生月中学校生徒会の伝統をしっかり引き継ぎ、新たなチャレンジで、さらに発展させてくれることを期待しています。全校生徒とともに、より良い生徒会活動を目指していきましょう！

【新本部役員】

○会長：松山 沙弥(2年)、 ○副会長：大浦 煌輝(2年)・富山 幸希(1年)、○書記：濱崎 杏莉(1年)

【新専門委員長】

○学習図書委員長：鈴木 和果(2年)、 ○生活保体委員長：川上 悠菜(2年)、
○文化委員長：白石 尚幹(2年)、 ○給食委員長：大浦 煌楽(2年)、 ○環境委員長：田代 優奈(2年)



生徒有志によるボランティア活動(その3) ～「キラキラフェスティバル」に協力しました！～

12月16日(土)、生月町中央公民館で、公民館主催、読み聞かせの会「紙風船」共催の『キラキラフェスティバル』が開催されました。例年どおり、本校生徒に対して、運営ボランティアの協力依頼がありましたが、今回は男女合わせて8名の生徒が応募してくれました。当日、運営ボランティアとして参加した生徒たちは、絵本の読み聞かせやブラックシアター、クイズ、クリスマスプレゼントの配付などを行い、イベントの成功に大いに貢献しました。また、会場の準備や後片付けにも意欲的に取り組んでくれました。

運営ボランティアとして協力してくれた生徒の皆さん、お疲れ様でした。そして、ありがとう！

